

平成 29 年度
事業計画書
予算書

社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会

平成 29 年度 社会福祉法人御前崎市社会福祉協議会 事業計画

1 背景

日本の人口は、晩婚化や未婚等の影響から出生率の低下が著しく、また平均寿命の伸長により、少子高齢化が急速に進展し、総人口は減少傾向となっています。

急速に進む少子高齢化に対応するため、平成 27 年 4 月より団塊の世代が後期高齢者になる 2025 年を念頭においた地域包括ケアシステムを中心とする総合支援事業を平成 29 年度までにスタートすることが位置づけられ、地域での見守り活動や支え合い活動を通じた地域づくりが求められています。

また、社会構造の変化により地域における連帯感が希薄になり、高齢者の孤独死、災害時避難行動要支援者の避難支援等がクローズアップされ、また児童や高齢者に対する虐待、ネグレクト（養育放棄）、ひきこもり、犯罪の低年齢化・増加、貧困等による生活困窮者の増加等に対応する生活困窮者自立支援法が平成 27 年 4 月より施行されたことにより、あらゆる福祉ニーズに対応し、地域で支えていく新たな仕組みづくりが必要となります。

そうした中、全国社会福祉協議会では、「社協・生活支援活動強化方針」を示し、新たな生活課題に対応する仕組みづくりを各社会福祉協議会で推進していくことを求めています。

このような状況の中で、「お互いに支え合い『みんながしあわせ』と感じる地域」に向けて、市民や関係機関と協働しながら事業に取り組む必要があります。

2 基本方針

御前崎市では、平成 28 年度より「第 2 次御前崎市総合計画」をスタートさせ、「子どもたちの夢と希望があふれるまち御前崎」を将来都市像とし、それを実現するための人口減少に歯止めをかける基本目標を設定し、今後 10 年間の方針が示されました。

御前崎市社会福祉協議会では、「第 2 次御前崎市総合計画」と連動した「第 3 次御前崎市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を市福祉課と合同で作成をしました。「第 3 次御前崎市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定するにあたり、平成 26 年度に「御前崎市社会福祉協議会あり方検討委員会」を設置し、身近な地域における小地域福祉活動の推進などの提言を受けました。同時に市内 8 支部社協単位での「福祉懇談会」を実施し、地域住民からの声を直接聞く機会を設けました。

平成 28 年度からスタートした「第 3 次御前崎市地域福祉計画・地域福祉活動計画」では、小地域福祉活動を推進に向けた土台づくりを進めています。支部社協における地域診断を実施するとともに、小地域福祉活動のモデル地区指定を受け、活動がスタートしています。地域のコミュニティソーシャルワーカー設置に向けて、関係機関と検討を更に進めていきます。

事業を安定的に進めていくための社会福祉協議会の組織体制や財政計画の充実を進めていきます。

「第 3 次御前崎市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の進捗状況を、「地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会」が確認し、目標に沿った活動が遂行されるように、計画の評価を客観的に行います。

3 計画の体系

基本理念

基本目標

施策の方向性

お互いに支え合い「みんながしあわせ」と感じる地域(まち)

お互いに支え合い
安心して暮らせる
まちづくり

- (1) 市民が主役となる小地域福祉活動の推進・支援
 - ①市社協の基盤強化及び支部社協活動の充実
 - ②コミュニティソーシャルワーカーの配置
 - ③住民ニーズの把握・対応の充実
- (2) 福祉関係団体(福祉団体・当事者団体・ボランティア団体)への支援
 - ①福祉関係団体の抱える課題の把握及び支援
 - ②福祉関係団体と市民・学校・福祉施設などとの連携・協働の支援
- (3) 災害時の支援体制の強化
 - ①災害時に避難行動要支援者が速やかに避難できる仕組みづくり
 - ②災害ボランティア本部の体制強化

市民一人ひとりが
積極的に地域福祉に
参加するまちづくり

- (1) 支え合う心を育むための地域福祉教育の推進・支援
 - ①地域における学び場づくり
 - ②地域や学校での地域福祉教育の充実
- (2) 多くの市民の地域福祉活動への参加の促進
 - ①ボランティア活動・市民活動への支援
- (3) 地域福祉を身近に感じるための啓発活動の推進
 - ①福祉講座・福祉啓発事業の充実
 - ②地域福祉に関する情報発信の充実

住み慣れた地域で
健康でいきいきと
暮らせるまちづくり

- (1) 困った時に気軽に相談できる相談支援体制の強化
 - ①市民にわかりやすく、気軽に相談できる窓口づくり
 - ②関係機関同士の連携を深める仕組みづくり
 - ③生活困窮世帯の支援体制の充実
- (2) 誰もが健康でいきいきと暮らせる仕組みづくり
 - ①年を重ねても住み慣れた地域で生活できる仕組みづくり
 - ②安心して子育てができる仕組みづくり
 - ③障がいを持つ方が地域参加できる仕組みづくり

4 実施事業

基本目標1 お互いに支え合い安心して暮らせるまちづくり

施策の方向性	実施内容	H29 目標
(1)市民が主役になる小地域福祉活動の推進・支援	支部社協事業の推進	支部社協活動計画の作成
	小地域福祉活動（居場所・サロン・生活支援サービスなど）の推進	モデル地区実施
	コミュニティソーシャルワーカーの配置	検討会実施
	福祉懇談会の開催	実施
	社協理事会・評議員会の充実	専門部会制導入
	財政計画の作成	財政計画作成
	自主財源の検討	検討・実施
	社協会員制度の充実（普通会员・特別会員）	前年度より 20件増加
	事業評価システムの構築	事業評価システム実施
	社会福祉法人や行政との連絡会の開催	連絡会開催
(2)福祉関係団体（福祉団体・当事者団体・ボランティア団体）への支援	職員スキルアップ計画の作成・社協内研修会の実施	計画作成 研修会実施
	福祉関係団体の活動把握	福祉懇談会推進
	福祉関係団体への協力支援	随時検討会実施
(3)災害時の支援体制の強化	福祉関係団体と地域・関係機関との連絡調整	活動周知実施
	災害ボランティア本部の運営	立上げ訓練・ 連携訓練実施
	災害ボランティアコーディネーターの育成・支援	養成講座開催

基本目標2 市民一人ひとりが積極的に地域福祉に参加するまちづくり

施策の方向性	実施内容	H29 目標
(1) 支え合う心を育むための地域福祉教育の推進・支援	地域福祉教育指定校事業	目標設定・実施
	地域福祉教育担当者連絡会の開催	年3回実施
	地域福祉教育プログラムの開発・実施	手引き見直し 検討
	地域における福祉の学びの場づくり	講座開催
(2) 多くの市民の地域福祉活動への参加の促進	ボランティアコーディネーター事業	相談件数 前年度2割増
	個人ボランティア登録制度の推進	前年度より 5名増加
	ボランティア情報の発信	情報発信
	ボランティア講座の開催	講座開催
	ボランティアネットワークの充実	ネットワーク会議開催
	赤い羽根共同募金への協力（一般募金・歳末募金）	協力企業・団体 前年度より5社増
	日赤御前崎市地区事業の推進	社費金額 前年度額維持
(3) 地域福祉を身近に感じるための啓発活動の推進	ふれあい広場の開催	実施・検討
	社会福祉大会の開催	実施・検討
	戦没者合同慰霊祭の開催	実施・検討
	おまえざき社協だよりの発行	年6回発行 市民モニター 導入検討
	ホームページによる情報発信	ホームページ リニューアル

基本目標3 住み慣れた地域で健康でいきいきと暮らせるまちづくり

施策の方向性	実施内容	H29 目標
(1) 困った時に気軽に相談できる相談支援体制の強化	福祉総合相談所の開設	実施
	支部社協単位での相談所の開設	検討
	法律相談の開催	実施
	ひきこもり・不登校支援相談室の開設	相談室実施 啓発事業実施
	市社協小口資金の貸付	実施
	生活福祉資金貸付事業の受託（県社協）	受託実施
	日常生活自立支援事業の受託（県社協）	受託実施
	成年後見制度を含む権利擁護支援体制づくり	検討
	生活困窮者自立支援事業の受託（市福祉課）	受託実施
	生活困窮者家計相談事業の受託（市福祉課）	受託実施
(2) 誰もが健康でいきいきと暮らせる仕組みづくり	浜岡中央児童館・児童図書館の運営受託（市こども未来課）	受託実施
	子育て相談の充実	相談実施
	放課後児童クラブの運営受託（市こども未来課）	受託実施
	ファミリー・サポート・センターの運営受託（市こども未来課）	受託実施
	ひとり親家庭支援	事業実施
	介護機器貸与事業・福祉車両貸出事業	事業実施
	はり・きゅう・マッサージ助成事業	実施・検討
	理美容料金助成事業	実施・検討
	高齢者いきがいクラブ（いきがい教室）の開催	実施
	いきいきふれあいサロンへの支援	支援
	生活支援コーディネーター事業受託（市高齢者支援課）	受託実施
	生活支援訪問サービスⅡ受託（市高齢者支援課）	受託実施
	介護予防総合事業受託実施（市高齢者支援課）	受託実施
	障がい理解への啓発活動や障がい児・者の余暇活動支援	啓発事業実施
	歳末たすけあい事業の実施	実施
	御前崎ふれあい福祉センター・浜岡老人福祉センター運営指定管理の受託（市高齢者支援課）	指定管理受託

平成29年度
社会福祉事業資金収支予算書

社会福祉法人 御前崎市社会福祉協議会

平成29年度 社会福祉事業資金収支予算書

平成29年4月

法人：社会福祉法人 御前崎市社会福祉協議会
 事業：社会福祉事業
 拠点：社会福祉事業

前年度当初予算額149,101,000円

本年度当初予算額146,399,000円

1 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	4,277,000	4,277,000	0	
会費収入	3,730,000	3,730,000	0	
施設・団体会費収入	547,000	547,000	0	
寄附金収入	500,000	500,000	0	
寄附金収入	490,000	490,000	0	
経常経費寄附金収入	10,000	10,000	0	
経常経費補助金収入	40,345,000	41,100,000	755,000	
市補助金収入	35,500,000	36,000,000	500,000	
県社協補助金収入	100,000	301,000	201,000	
共同募金配分金収入	4,745,000	4,799,000	54,000	
受託金収入	22,918,000	22,396,000	△522,000	
市受託金収入	21,559,000	20,584,000	△975,000	
県社協受託金収入	1,359,000	1,812,000	453,000	
貸付事業収入	80,000	50,000	△30,000	
償還金収入	80,000	50,000	△30,000	
事業収入	2,628,000	2,358,000	△270,000	
参加費収入	8,000	8,000	0	
利用料収入	2,620,000	2,350,000	△270,000	
老人福祉事業収入	12,161,000	13,241,000	1,080,000	
受託事業収入	12,161,000	13,241,000	1,080,000	
児童福祉事業収入	46,445,000	42,307,000	△4,138,000	
受託事業収入	46,445,000	42,307,000	△4,138,000	
受取利息配当金収入	40,000	30,000	△10,000	
受取利息配当金収入	40,000	30,000	△10,000	
その他の収入	910,000	910,000	0	
受入研修費収入	10,000	10,000	0	
雑収入	900,000	900,000	0	
事業活動収入計(1)	130,304,000	127,169,000	△3,135,000	
< 支出 >				
人件費支出	91,738,000	89,415,000	△2,323,000	
役員報酬支出	1,726,000	2,466,000	740,000	
職員給料支出	39,537,000	38,305,000	△1,232,000	
職員賞与支出	12,090,000	11,389,000	△701,000	
非常勤職員給与支出	30,572,000	23,500,000	△7,072,000	
退職給付支出	1,000	5,399,000	5,398,000	
法定福利費支出	7,812,000	8,356,000	544,000	
事業費支出	33,080,000	31,674,000	△1,406,000	
給食費支出	3,399,000	2,992,000	△407,000	
教養娯楽費支出	21,000	21,000	0	
水道光熱費支出	3,622,000	3,505,000	△117,000	
消耗器具備品費支出	3,131,000	2,955,000	△176,000	
保険料支出	695,000	851,000	156,000	
賃借料支出	4,020,000	2,618,000	△1,402,000	
教育指導費支出	170,000	365,000	195,000	
車輛費支出	344,000	385,000	41,000	

平成29年度 社会福祉事業資金収支予算書

平成29年4月

法人：社会福祉法人 御前崎市社会福祉協議会
 事業：社会福祉事業
 拠点：社会福祉事業

2 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
諸謝金支出	1,438,000	1,514,000	76,000	
印刷製本費支出	343,000	317,000	△26,000	
修繕費支出	1,544,000	1,612,000	68,000	
通信運搬費支出	725,000	581,000	△144,000	
会議費支出	104,000	128,000	24,000	
広報費支出	1,117,000	1,131,000	14,000	
業務委託費支出	102,000	102,000	0	
行事費支出	1,015,000	775,000	△240,000	
保守料支出	7,499,000	7,956,000	457,000	
県社協受託事業費支出	250,000	250,000	0	
図書費支出	261,000	265,000	4,000	
治療費助成費支出	3,250,000	3,250,000	0	
地域福祉活動事業計画策定費支出	30,000	101,000	71,000	
事務費支出	9,463,000	9,398,000	△65,000	
福利厚生費支出	430,000	396,000	△34,000	
旅費交通費支出	293,000	293,000	0	
研修研究費支出	468,000	528,000	60,000	
事務消耗品費支出	283,000	332,000	49,000	
印刷製本費支出	33,000	12,000	△21,000	
水道光熱費支出	1,478,000	1,595,000	117,000	
修繕費支出	200,000	100,000	△100,000	
通信運搬費支出	553,000	553,000	0	
会議費支出	26,000	26,000	0	
手数料支出	128,000	128,000	0	
保険料支出	698,000	673,000	△25,000	
賃借料支出	1,667,000	1,543,000	△124,000	
租税公課支出	256,000	256,000	0	
保守料支出	744,000	744,000	0	
渉外費支出	22,000	65,000	43,000	
諸会費支出	60,000	60,000	0	
車両費支出	2,054,000	2,054,000	0	
資料図書費支出	60,000	30,000	△30,000	
雑支出	10,000	10,000	0	
貸付事業支出	250,000	250,000	0	
貸付金支出	250,000	250,000	0	
共同募金配分金事業費	1,500,000	1,500,000	0	
歳末たすけあい配分金事業費	1,500,000	1,500,000	0	
助成金支出	7,750,000	7,904,000	154,000	
助成金支出	7,605,000	7,759,000	154,000	
雑支出	145,000	145,000	0	
負担金支出	1,611,000	235,000	△1,376,000	
負担金支出	1,611,000	235,000	△1,376,000	
事業活動支出計(2)	145,392,000	140,376,000	△5,016,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△15,088,000	△13,207,000	1,881,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等寄附金収入	0	831,000	831,000	

平成29年度 社会福祉事業資金収支予算書
平成29年4月

法人：社会福祉法人 御前崎市社会福祉協議会
事業：社会福祉事業
拠点：社会福祉事業

3 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
施設整備等寄附金収入	0	831,000	831,000	
施設整備等収入計(4)	0	831,000	831,000	
< 支出 >				
固定資産取得支出	200,000	1,733,000	1,533,000	
車両運搬具取得支出	0	1,533,000	1,533,000	
器具及び備品取得支出	200,000	200,000	0	
施設整備等支出計(5)	200,000	1,733,000	1,533,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△200,000	△902,000	△702,000	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	13,797,000	7,000,000	△6,797,000	
福祉基金積立資産取崩収入	13,797,000	7,000,000	△6,797,000	
その他の活動による収入	0	5,399,000	5,399,000	
退職手当積立基金預け金取崩収入	0	5,399,000	5,399,000	
その他の活動収入計(7)	13,797,000	12,399,000	△1,398,000	
< 支出 >				
積立資産支出	20,000	1,000,000	980,000	
福祉基金積立資産支出	20,000	1,000,000	980,000	
その他の活動による支出	3,489,000	3,290,000	△199,000	
退職手当積立基金預け金支出	3,489,000	3,269,000	△220,000	
リサイクル料預け金支出	0	21,000	21,000	
その他の活動支出計(8)	3,509,000	4,290,000	781,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10,288,000	8,109,000	△2,179,000	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△5,000,000	△6,000,000	△1,000,000	
前期末支払資金残高(12)	5,000,000	6,000,000	1,000,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	